

# 令和4年度 事業報告書及び決算報告書

令和4年4月 1日から

令和5年3月31日まで

# 目 次

1	事業報告書	1頁
2	決算報告書及び監査報告書	12頁

# 事業報告書

## 1. 慶弔金給付事業

次の給付事由により慶弔金を給付し、そのうち全福ネット委託分は一人月額32円掛金（死亡弔慰金・障害見舞金・住宅災害見舞金）今年度より出産祝金第1子から20,000円の給付、また会員資格発生より3年以内の給付支給期間を延長した。

給付種類		給付単価(円)	件数	
センター負担分	結婚祝金	本人	10,000	93
	出産祝金	第1子（令和4年3月31日生まで）	10,000	9
		第1子（令和4年4月1日生から）	20,000	75
		第2子	20,000	63
		第3子以上	30,000	34
	小・中学校入学祝金	会員の子対象	5,000	512
	成人祝金	本人	10,000	38
	新築祝金	本人と配偶者	10,000	82
	銀婚祝金	本人 結婚25周年	10,000	72
	永年勤続祝金	勤続10年	5,000	257
		勤続15年	5,000	261
		勤続20年	5,000	189
		勤続25年	5,000	138
勤続30年		5,000	155	
勤続35年		5,000	71	
勤続40年		5,000	54	
傷病見舞金	休業14日～29日	5,000	89	
	休業30日～59日	10,000	58	
	休業60日～89日	15,000	17	
	休業90日～119日	20,000	7	
	休業120日以上	25,000	28	
災害での同居親族の死亡	火災による死亡	10,000	0	
全福ネット慶弔共済保険加入分	住宅災害見舞金 (火災)	50%以上	100,000	2
		30%以上50%未満	70,000	0
		20%以上30%未満	50,000	0
		20%未満	20,000	0
	住宅災害見舞金 (自然災害)	70%以上	30,000	0
		20%以上70%未満	15,000	0
		20%未満	3,000	2
		床上浸水	6,000	0
	死亡弔慰金 (会員本人)65才未満	疾病による	50,000	8
		不慮の事故	50,000	0
		交通事故	150,000	0
	死亡弔慰金 (会員本人)65才以上	疾病による	25,000	6
		不慮の事故	50,000	2
		交通事故	150,000	0
死亡弔慰金(家族)	配偶者	20,000	18	
	子	10,000	7	
	親	5,000	336	
重度障害見舞金 (会員本人)65歳未満	疾病による	50,000	0	
	不慮の事故	50,000	0	
	交通事故	150,000	0	
重度障害見舞金 (会員本人)65歳以上	疾病による	25,000	0	
	不慮の事故	50,000	0	
	交通事故	150,000	0	
後遺障害見舞金(会員本人)	不慮の事故	2,000～45,000	1	
	交通事故	2,000～45,000	0	
センター負担分			2,302	
全福ネット慶弔共済保険加入分			382	
合計			2,684	

## 2. 健康維持増進事業

### (1) 各種教室・講座の開催

	講座名・日程	回数	参加人数(人)
1	エアロビ教室 4月～9月	18	19
2	チェアヨガ 4月～9月	15	19
3	ヨガ教室 5月～9月	13	23
4	ピラティスA 4月～9月	18	16
5	ピラティスB 4月～9月	18	10
6	骨盤調整講座 4月～7月	12	14
7	弥彦温泉さくらや×ヨガ&ランチ付 8/21.9/11	2	13
8	春の弥彦山トレッキング&温泉&お食事 4/2.3	2	19
9	秋の弥彦山トレッキング&温泉&お食事 10/22.23	2	11
10	骨盤調整講座 8月～11月	12	15
11	エアロビ教室 10月～3月	18	19
12	チェアヨガ 10月～3月	15	19
13	ヨガ教室 10月～3月	13	22
14	ピラティスA 10月～3月	18	11
15	ピラティスB 10月～3月	18	10
16	骨盤調整講座 12月～3月	12	17
17	弥彦温泉さくらや×ヨガ&ランチ付 12/4.1/29	2	24
18	ヨガ&ピラティス教室@さくらの湯 2/23.3/19	2	30
合 計			311

### (2) ビジョンよしだ利用補助(令和4年1月から令和5年2月まで改修工事のため休館)

区 分		補助件数	合計(枚)
入場券	大人券	※令和4年1月から令和5年2月まで全館改修工事のため休館のため利用無し。	
	小中学生券		
	幼児券		
パスポート	3か月		
	半年		
	通年		

- (3) 人間ドック補助(上限4,000円補助) 967人
- (4) インフルエンザ補助(1,000円補助) 1,576人
- (5) ピロリ菌検査補助(上限500円補助) 58人
- (6) 乳がん検診補助(上限500円補助) 246人
- (7) 元気いきいき健康づくり(ペア日帰り温泉施設優待券) 3枚
- (8) ゴルフ場利用補助券(2,000円補助) 210枚

### 3. 自己啓発事業

#### (1) 各種教室・講座の開催

	講座名・日程	回数	参加人数
1	ソーイングスクール体験会:手芸のトーカイ 4/1~4/25	1	2
2	茶道講座 (裏千家) 4月~9月	12	6
3	絵画教室 4月~9月	12	5
4	もとまちきゅうり収穫祭 4/9.10	2	80
5	初めての着付け教室 4月~7月	8	9
6	ワード・エクセル基礎講座 4/1~4/28	1	2
7	ワード・エクセル基礎講座 5/6~6/30	1	2
8	春のビジネスセミナー 5/25	1	9
9	アロマ講習会 6/1	1	12
10	人生100年時代。将来の不安を解消!ライフプランニングセミナー 6/8	1	4
11	初夏の寄せ植え-ハーブティー&スイーツ 6/11	1	25
12	夏のトマト収穫祭 6/12.19.26.7/3	4	72
13	ラベンダー摘み取り-ハーブティー&スイーツ- 6/26	1	23
14	パイソン体験会 7/5.12.14.19.21.26	6	0
15	夏休み小学生こどもパン教室 8/2.7.11.12.17.23	6	15
16	トウモロコシ収穫体験と-温泉・へぎ蕎麦ランチ付プラン-8/6.7	2	39
17	ドコモスマホ教室 8/7 【中止】	1	0
18	枝豆収穫体験&さくらの湯 8/7	1	10
19	茶道講座 (裏千家) 10月~3月	12	6
20	絵画教室 10月~3月	12	6
21	初めての着付け教室 10月~12月	8	7
22	秋のサツマイモ収穫祭 10/8.9.15.16	4	132
23	砥石で包丁研ぎ体験会 11/5	2	13
24	笑って過ごせる人生を手に入れるマナーセミナー 10/21.26	2	4
25	人生100年時代の「変額保険」という選択。基礎から学ぶマナーセミナー10/12	1	3
26	親の介護が始まる時 10/20	1	0
27	信頼度アップ!ビジネスセミナー 10/31	2	5
28	写真の取り込み・画像編集講座 10/8	1	5
29	苔玉のフラワーアレンジメント&アロマ講習会 12/6	1	31
30	クリスマスリース作り&ハーブティー さくらの湯 12/3	1	15
31	ワード・エクセル基礎講座 11/1~12/27	4	3
32	だれでもわかる!これであなたもインスタグラマー 11/28.29	2	22
33	もとまちきゅうり収穫祭 3/25.26	2	78
34	メガカフェ511 ピザ作り体験会 2/4.5.11.12	4	5
35	ワード・エクセル基礎講座 3/1~3/31	7	0
合 計			650

(2) 芸術文化鑑賞促進事業

燕市主催の事業に対し、鑑賞希望会員に利用補助1,000円券の発行

事業名	補助件数
10/2 燕市 大河津分水伝「遺志」	3
12/4 渡辺真知子コンサート	40

(3) 教育講座の助成

教育講座受講に対し、受講料の1/2 (5,000円限度) を助成

事業名	補助件数
中小企業大学校三条校研修受講	4

4. 余暇活動事業

(1) 利用補助事業

① レジャー施設利用券 (入場無料券・200円補助券)

施設名	利用券の券種	利用枚数
サントピアワールド	入場無料券	465
長岡市寺泊水族博物館		1,182
豪農の館 椿寿荘		41
豪農の館 北方文化博物館		78
新潟県立自然科学館		578
弥彦パノラマタワー		45
ゴーカート (燕市交通公園・吉田ふれあい広場)		1,090
国営越後丘陵公園	200円補助券	221
新潟県立歴史博物館		15
新潟県立近代美術館		18
合 計		3,733

② 日帰入浴施設利用補助券 燕・弥彦近郊施設の200円利用補助券を年間8枚発行

	日帰り温泉施設名	利用枚数
1	さくらの湯	1,804
2	だいろの湯	1,176
3	いい湯らてい	506
4	こまどう湯っ多里館	371
5	寺泊きんばちの湯	490
6	アクアーレ長岡	25
7	旬食・ゆ処・宿 喜芳	178
8	てまりの湯	1,392
9	じよんのび館	978
10	ほっとぴあ	646
11	ちぢみの里	62
	合 計	7,628

③海の家利用券 夏期間の浜茶屋の利用無料券を年間4枚発行

利用券の券種	利用枚数
海の家利用無料券	1,636

④スキーリフト利用補助券 県内外スキー場23施設の利用補助券を年間2枚発行

利用券の券種	利用枚数
スキーリフト補助券	1,385

⑤その他利用補助券

	利用券の券種	補助金額	利用枚数
1	東京ディズニーリゾート利用券	1,000円	515
2	クリスマスケーキ補助券	600円	882
3	いちご狩り補助券（2枚発行）	500円	998
4	ぶどう狩り補助券（2枚発行）	500円	533
5	選べるお風呂とお食事補助券（2枚発行）	契約金額	1,003
6	家族記念撮影写真の補助券	1,000円	29
7	燕・弥彦農産物直売所 お買い物利用券（2枚発行）	500円	1,370
8	秋のスイーツクーポン（2枚発行）	300円	2,493
9	ニュー・グリーンピア津南 特別ワンデイベンBBQ&遊び&温泉	契約金額	28
合 計			7,851

(2) 主催事業

	事業名	期日	募集人数	参加人数	会場等
1	南陽市さくらんぼ狩り日帰りバスツアー	6月18日(土)	60	40	山形県南陽市(越後交通)
2	タンポポ納涼会	7月8日(金)	150	146	燕三条ワシントンホテル
3	ヘリコプター遊覧&新潟空港特別体験ツアー	8/21(日)	40	13	新潟空港(新潟交通・ANA)
4	タンポポゴルフ大会	10月1日(土)	96	46	大新潟カントリークラブ出雲崎コース
5	いちご狩りとゆば作り体験の旅	12月11日(日)	40	22	群馬県(越後交通)
6	タンポポ忘年会	12月2日(金)	150	143	燕三条ワシントンホテル
7	大河津分水通水100周年とタンブラー作り体験・ホテル日航新潟ランチの旅	10月22日(土)	40	中止	大河津分水100周年ツアー(越後交通)
合 計			536	410	



(3) 旅行補助について

① 幹旋旅行（会員一人当たりの参加に2,000円・会員同居家族には1,000円を補助）

参加旅行コース	幹旋旅行件数	参加人数
旅行会社主催のツアー、マイカーで行く個人宿泊プランを幹旋	24	31

② 旅行宿泊利用補助券（会員一人あたり1,000円補助券を年間5枚発行）

利用券の券種	利用枚数
指定旅行会社、指定宿泊施設で利用できる補助券	136

(4) チケット等の窓口販売事業

	チケット名	通常料金	区分	販売単価	販売数(枚・セット)
1	イオンシネマ映画観賞券	1,800	1枚	1,300	495
2	マリンピア日本海 入場券	1,500	大人	1,200	114
		600	小・中学生	400	27
		200	幼児	100	18
3	ジェフグルメカード	5,000	1セット	4,500	753
4	こども商品券	5,000	1セット	4,000	883
5	全国共通図書カード	5,000	1セット	4,000	589
6	三宝グルメカード	5,000	1セット	4,000	869
7	スターバックスカード	3,000	1セット	2,500	466
チケット等の窓口販売の合計					4,214

(5) コンサートチケット

① 申込販売

主に新潟県内のコンサート、舞台、スポーツ観戦などのチケット幹旋	幹旋本数	申込枚数	決定枚数
	80	593	584

【売上順 ①アンパンマン82枚、②プリキュア45枚、③宝塚歌劇22枚】

② 窓口販売

主に新潟県内のコンサート、舞台、スポーツ観戦などのチケット幹旋	幹旋本数	申込枚数	決定枚数
	10	919	919

【売上順 ①ジュラシック大恐竜展286枚、②木下大サーカス183枚、③サントピア春のエンジョイ切符152枚】

(6) 婚活事業

主に新潟県内で開催するイベント参加補助	幹旋数	参加人数		決定合計人数
		男	女	
	21	6	0	6

## 5. 生活安定事業

(1) 生活の安定を図るため、団体割引保険料適用の保険の斡旋を会報誌やホームページ・ガイドブックで情報提供した。

(2) 子育てパパを応援するために、会員の子で出生8週間以内に始める、連続5日以上  
の事業所を休業した場合QUOカード5千円を進呈する。(該当のお子さん1名につき1回)

子育てパパ支援事業	申請数
QUOカード 5,000円分	24

## 6. 財産形成事業

将来の財産形成に資するため、従業員の退職後の生活を支える中小企業退職金共済制度を誌で情報の提供した。

## 7. 加入促進事業

(1) 会員証提示割引協賛店事業(220店舗)

豊かで潤いのある生活の実現を支援するため、多種多様な業種割引が受けられる会員証提示割引協賛店の一覧が記載してあるガイドブックを全会員に配布(令和3・4年度版)

(2) 会報誌発行事業

サービスセンター事業内容の情報提供のため、2ヶ月に1回、年6回(9,500部)発行

### ①広告掲載事業所数

会報誌広告掲載	チラシ折込広告	計
3	21	24

### ②会員事業所紹介

発行号	事業所番号	紹介事業所名
5月1日号	No. 1915	お食事処 橋本屋
7月1日号	No. 1783	キナレヤ
9月1日号	No. 1975	㈱ATRヤマト
11月1日号	No. 614	関川鋼販㈱/㈱アイデアセキカワ
1月1日号	No. 1891	㈱大倉製作所
3月1日号	No. 1085	(一社) 燕市スポーツ協会

### ③生活に関する掲載記事

発行号	記事の内容	記事提供
5月1日号	クラウンのある歯のお掃除方法	いとう歯科医院
	アスパラの肉巻き	味彩燕
7月1日号	口腔機能低下症	いとう歯科医院
	揚げない! 茄子の揚げびだし	味彩燕
9月1日号	残っている歯の本数と入れ歯・ブリッジの使用と体重減少の関係	いとう歯科医院
	ミルクもち	味彩燕
11月1日号	被せ物のインフレ	いとう歯科医院
	焼きいも	味彩燕
1月1日号	近年増加傾向にある顎骨壊死・顎骨髄炎	いとう歯科医院
	白菜と豚肉のミルフィーユ蒸し	味彩燕
3月1日号	洗口液	いとう歯科医院
	茶碗蒸し	味彩燕

④会報誌の広告掲載・折込広告による全福センターの斡旋

事業所名	種別	折込月	人数
丸大食品㈱	ハムギフト	7月号	3
		11月号	1
大日商事㈱	家庭常備薬	7月号	42
		1月号	47
合 計			93

⑤広報・PR活動

日時	広報・PR活動の内容	場所
10月20日～21日	燕三条ものづくりメッセ2022	燕三条地場産業振興センター
1月1日～1月7日	NST新春テレビCM	NSTテレビ放映
2月28日	燕三条FMラジオ出演	燕三条FM
3月9日	燕ロータリークラブ卓話	燕三条ワシントンホテル

⑥タンポポクイズ

発行号	回答者数	正解人数	正解率	当選本数
5月1日号	273	270	98.9%	20本（ジェフグルメカード、QUOカード）
7月1日号	137	134	97.8%	20本（ジェフグルメカード、QUOカード）
9月1日号	261	256	98.0%	20本（ジェフグルメカード、QUOカード）
11月1日号	229	208	90.8%	20本（ジェフグルメカード、QUOカード）
1月1日号	769	764	99.3%	326本（タンポポギフト券、ジェフグルメカード、三宝グルメカード2,000円分お食事券、銀座、3,000円分お食事券、さくらの湯ペア入館券、燕市産のお米3合&タンポポボールペン）
3月1日号	277	276	99.6%	20本（ジェフグルメカード、QUOカード）
合 計	1,946	1,908	98.0%	

(3) 情報提供事業

サービスセンターの事業内容を理解してもらうため、タンポポニュースの発行をはじめホームページを活用した新着情報やタンポポ事業内容を掲載し、より多くの皆様に情報提供し、PRに努めました。

## 8. 加入推進事業

### (1) 月別入会・退会の状況

	入会			退会			毎月1日現在		入会・退会 日
	新規事業所数	新規入会者数	全体入会人数	退会事業所数	退会者数	全体退会人数	事業所数	会員数	
前年度末							860	8,860	3/31現在
4月1日	2	3	61				862	8,921	4/1入会
5月1日	3	39	150	0	0	39	865	9,032	5/1入会 4/30退会
6月1日	3	26	71	3	8	45	865	9,058	6/1入会 5/31退会
7月1日	2	3	48	3	11	59	864	9,047	7/1入会 6/30退会
8月1日	0	0	21	1	57	92	863	8,976	8/1入会 7/31退会
9月1日	0	0	37	1	1	38	862	8,975	9/1入会 8/31退会
10月1日	2	2	34	2	3	51	862	8,958	10/1入会 9/30退会
11月1日	2	11	65	1	1	43	863	8,980	11/1入会 10/31退会
12月1日	2	3	35	1	2	38	864	8,977	12/1入会 11/30退会
1月1日	0	0	48	2	2	69	862	8,956	1/1入会 12/31退会
2月1日	1	1	30	4	5	41	859	8,945	2/1入会 1/31退会
3月1日	0	0	39	1	2	36	858	8,948	3/1入会 2/28退会
当年3月末				3	4	114	855	8,834	3/31退会
合計	17	88	639	22	96	665	令和5年3月31日現在		

※入会届を提出した翌月の1日を入会日とし、退会届を提出した月の末日をもって退会日とする。

令和5年4月1日現在	入会事業所数	入会会員数	事業所数	会員数
	3	276	858	9,110

### (2) 前年度比較表

年度	入会			退会			年度末	
	新規事業所数	新規入会者数	全体入会人数	退会事業所	退会者数	全体退会人数	事業所数	会員数
令和3年度	23	179	794	34	220	822	860	8,860
令和4年度	17	88	639	22	96	665	855	8,834
増減	△ 6	△ 91	△ 155	△ 12	△ 124	△ 157	△ 5	△ 26

## (3) 退会事業所数

区 分	退会理由						合計
	経費削減	利用が少ない		廃業・倒産・死亡 従業員退職	構成市村外 に移転	その他	
		高齢化	その他				
5人未満	1	2	2	14	-	-	19
5人以上15人未満	-	-	-	2	-	-	2
15人以上20人未満	-	-	-	-	-	-	0
20人以上	-	-	1	-	-	-	1
合 計	1	2	3	16	0	0	22

## (4) 構成市村別会員数増減表

区 分	事業所数			会員数		
	前年度末会 員事業所数	当年度末会 員事業所数	増減	前年度末 会員数	当年度末 会員数	増減
燕 市	830	822	△ 8	8,504	8,468	△ 36
弥彦村	30	33	3	356	366	10
合 計	860	855	△ 5	8,860	8,834	△ 26

## 9. 役員会及び全福センター出席会議等

開催日	会議内容
5月11日(水)	令和3年度 決算監査(監事)
5月23日(月)	令和4年度 第1回定例理事会(決算報告等)
6月6日(月)	令和4年度 定時評議員会(決算報告等)
6月7日(火)	全福センター 定時総会
7月15日(金)	信越・北陸ブロック協議会 運営委員会(長野市)
9月9日(金)	全福センター 実務担当者会議【講演】東京
9月15日(木) ・16日(金)	全福センター 実務担当者会議【講演】大阪
9月30日(金)	新潟県内勤労者福祉サービスセンター連絡協議会
10月11日(火)	燕市 令和4年度財政支援団体監査
10月13日(木) ・14日(金)	全福センター 東ブロック(神奈川県)会議【欠席】
11月18日(金)	全福センター 実務担当者会議(長野市)
11月29日(火)	新潟県立入検査 公益財団法人検査
1月4日(水)	燕市賀詞交歓会 吉田産業会館
2月10日(金)	信越・北陸ブロック協議会 運営委員会(長野市)
2月20日(月)	平成4年度 第2回定例理事会(予算決議等)
3月23日(木)	平成4年度 臨時評議員会(予算承認等)

# 決算報告書及び監査報告書

# 貸借対照表

令和5年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	116,200	457,100	△ 340,900
預金	20,584,025	21,138,309	△ 554,284
未収金	1,621,762	3,749,000	△ 2,127,238
棚卸資産	432,950	192,740	240,210
流動資産合計	22,754,937	25,537,149	△ 2,782,212
2. 固定資産			
(1) 基本財産		0	0
定期預金	55,200,000	0	55,200,000
投資有価証券 国債	10,000,000	65,200,000	△ 55,200,000
基本財産合計	65,200,000	65,200,000	0
(2) 特定資産			
事業費積立資産	36,004,083	36,017,954	△ 13,871
給付金積立資産	32,000,000	32,000,000	0
運営費積立資産	42,000,000	42,000,000	0
特定資産合計	110,004,083	110,017,954	△ 13,871
(3) その他の固定資産			
什器備品	148,943	219,123	△ 70,180
ソフトウェア	792,000	1,144,000	△ 352,000
電話加入権	131,040	131,040	0
出資金	70,000	70,000	0
その他の固定資産合計	1,141,983	1,564,163	△ 422,180
固定資産合計	176,346,066	176,782,117	△ 436,051
<b>資産合計</b>	<b>199,101,003</b>	<b>202,319,266</b>	<b>△ 3,218,263</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	4,262,486	6,368,610	△ 2,106,124
前受金	297,000	1,003,500	△ 706,500
預り金	223,159	261,180	△ 38,021
流動負債合計	4,782,645	7,633,290	△ 2,850,645
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
<b>負債合計</b>	<b>4,782,645</b>	<b>7,633,290</b>	<b>△ 2,850,645</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄附金	55,100,000	55,100,000	0
指定正味財産合計	55,100,000	55,100,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 55,100,000 )	( 55,100,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	139,218,358	139,585,976	△ 367,618
(うち基本財産への充当額)	( 10,100,000 )	( 10,100,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 110,004,083 )	( 110,017,954 )	( △ 13,871 )
<b>正味財産合計</b>	<b>194,318,358</b>	<b>194,685,976</b>	<b>△ 367,618</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>199,101,003</b>	<b>202,319,266</b>	<b>△ 3,218,263</b>



# 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	294,529	508,457	△ 213,928
基本財産受取利息	46,579	12,557	34,022
基本財産利息振替額	247,950	495,900	△ 247,950
特定資産運用益	4,600	3,899	701
特定資産受取利息	4,600	3,899	701
受取会費	53,883,000	54,317,000	△ 434,000
受取事業掛金	53,883,000	54,317,000	△ 434,000
事業収益	27,074,358	23,230,340	3,844,018
健康増進事業収益	1,432,400	1,190,700	241,700
自己啓発事業収益	936,000	653,400	282,600
余暇活動事業収益	21,564,539	18,127,095	3,437,444
慶弔金給付事業収益	3,141,419	3,259,145	△ 117,726
受取補助金等	11,329,000	13,667,000	△ 2,338,000
受取市村補助金	11,329,000	10,067,000	1,262,000
新潟県補助金	0	3,600,000	△ 3,600,000
雑収益	678,739	573,006	105,733
受取利息	263	294	△ 31
雑収益	678,476	572,712	105,764
<b>経常収益計</b>	<b>93,264,226</b>	<b>92,299,702</b>	<b>964,524</b>
(2) 経常費用			
<b>事業費</b>	<b>90,814,875</b>	<b>91,633,775</b>	<b>△ 818,900</b>
給料手当	5,619,664	6,278,680	△ 659,016
臨時雇賃金	4,110,495	5,168,259	△ 1,057,764
退職給付費用	170,537	167,040	3,497
福利厚生費	1,610,534	1,871,060	△ 260,526
旅費交通費	158,672	73,920	84,752
通信運搬費	2,227,268	2,351,608	△ 124,340
減価償却費	337,744	337,744	0
消耗品費	383,953	406,260	△ 22,307
チケット購入費	22,842,331	21,668,915	1,173,416
報償費	1,213,369	2,624,716	△ 1,411,347
利用補助費	15,287,210	14,113,305	1,173,905
修繕費	79,200	148,896	△ 69,696
印刷製本費	3,858,069	3,482,292	375,777
広告宣伝費	542,388	646,633	△ 104,245
燃料費	51,383	42,373	9,010
賃借料	1,131,830	1,115,318	16,512
給付金	19,996,000	18,584,000	1,412,000
慶弔給付掛金	3,448,736	3,476,736	△ 28,000
支払手数料	859,689	836,974	22,715
委託費	6,759,803	8,130,646	△ 1,370,843
支払負担金	126,000	98,000	28,000
保険料	0	1,700	△ 1,700
雑費	0	8,700	△ 8,700

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	2,816,969	3,052,879	△ 235,910
給料手当	839,721	938,194	△ 98,473
臨時雇賃金	614,212	772,269	△ 158,057
退職給付費用	25,483	24,960	523
福利厚生費	240,655	279,584	△ 38,929
会議費	5,452	4,240	1,212
旅費交通費	39,668	18,480	21,188
交際費	9,350	18,240	△ 8,890
通信運搬費	199,426	190,920	8,506
減価償却費	84,436	84,436	0
消耗什器備品費	14,777	0	14,777
消耗品費	88,636	99,666	△ 11,030
修繕費	19,800	37,224	△ 17,424
印刷製本費	65,406	56,782	8,624
燃料費	12,846	10,594	2,252
賃借料	282,958	278,830	4,128
支払負担金	31,500	24,500	7,000
支払寄付金	26,868	0	26,868
支払手数料	128,655	126,840	1,815
委託費	87,120	87,120	0
経常費用計	93,631,844	94,686,654	△ 1,054,810
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 367,618	△ 2,386,952	2,019,334
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 367,618	△ 2,386,952	2,019,334
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 367,618	△ 2,386,952	2,019,334
一般正味財産期首残高	139,585,976	141,972,928	△ 2,386,952
一般正味財産期末残高	139,218,358	139,585,976	△ 367,618
II 指定正味財産増減の部	0	0	
基本財産運用益	247,950	495,900	△ 247,950
基本財産受取利息	247,950	495,900	△ 247,950
一般正味財産への振替額	△ 247,950	△ 495,900	247,950
一般正味財産への振替額	△ 247,950	△ 495,900	247,950
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,100,000	55,100,000	0
指定正味財産期末残高	55,100,000	55,100,000	0
III 正味財産期末残高	194,318,358	194,685,976	△ 367,618

## 正味財産増減計算【内訳書】

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	福利厚生事業	慶弔給付金事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	294,529	0	0	294,529
基本財産受取利息	46,579	0	0	46,579
基本財産利息振替額	247,950	0	0	247,950
特定資産運用益	2,320	640	1,640	4,600
特定資産受取利息	2,320	640	1,640	4,600
特定資産配当金	0	0	0	0
受取会費	26,941,500	24,247,350	2,694,150	53,883,000
受取事業掛金	26,941,500	24,247,350	2,694,150	53,883,000
事業収益	23,932,939	3,141,419	0	27,074,358
健康増進事業収益	1,432,400	0	0	1,432,400
自己啓発事業収益	936,000	0	0	936,000
余暇活動事業収益	21,564,539	0	0	21,564,539
慶弔金給付事業収益	0	3,141,419	0	3,141,419
受取補助金等	7,930,300	1,132,900	2,265,800	11,329,000
受取市村補助金	7,930,300	1,132,900	2,265,800	11,329,000
新潟県補助金	0	0	0	0
雑収益	642,265	0	36,474	678,739
受取利息	0	0	263	263
雑収益	642,265	0	36,211	678,476
経常収益計	59,743,853	28,522,309	4,998,064	93,264,226
(2) 経常費用				
事業費	65,302,186	25,512,689		90,814,875
役員報酬	0	0		0
給料手当	5,038,319	581,345		5,619,664
臨時雇賃金	3,685,271	425,224		4,110,495
退職給付費用	152,895	17,642		170,537
福利厚生費	1,443,926	166,608		1,610,534
旅費交通費	138,838	19,834		158,672
通信運搬費	1,979,317	247,951		2,227,268
減価償却費	295,526	42,218		337,744
消耗品費	339,635	44,318		383,953
チケット購入費	22,842,331	0		22,842,331
報償費	1,213,369	0		1,213,369
利用補助費	15,287,210	0		15,287,210
修繕費	79,200	0		79,200
印刷製本費	3,803,366	54,703		3,858,069
広告宣伝費	542,388	0		542,388
燃料費	44,960	6,423		51,383
賃借料	990,351	141,479		1,131,830
給付金	0	19,996,000		19,996,000
慶弔給付掛金	0	3,448,736		3,448,736
支払手数料	598,791	260,898		859,689
委託費	6,716,243	43,560		6,759,803
支払負担金	110,250	15,750		126,000

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	福利厚生事業	慶弔給付金事業		
<b>管理費</b>			2,816,969	2,816,969
給料手当			839,721	839,721
臨時雇賃金			614,212	614,212
退職給付費用			25,483	25,483
福利厚生費			240,655	240,655
会議費			5,452	5,452
旅費交通費			39,668	39,668
交際費			9,350	9,350
通信運搬費			199,426	199,426
減価償却費			84,436	84,436
消耗什器備品費			14,777	14,777
消耗品費			88,636	88,636
修繕費			19,800	19,800
印刷製本費			65,406	65,406
燃料費			12,846	12,846
賃借料			282,958	282,958
支払負担金			31,500	31,500
支払寄付金			26,868	26,868
支払手数料			128,655	128,655
委託費			87,120	87,120
<b>経常費用計</b>	<b>65,302,186</b>	<b>25,512,689</b>	<b>2,816,969</b>	<b>93,631,844</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,558,333	3,009,620	2,181,095	△ 367,618
評価損益等計				0
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 5,558,333</b>	<b>3,009,620</b>	<b>2,181,095</b>	<b>△ 367,618</b>
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
<b>他会計振替額</b>	<b>1,109,123</b>	<b>△ 1,109,123</b>		<b>0</b>
当期一般正味財産増減額	△ 4,449,210	1,900,497	2,181,095	△ 367,618
一般正味財産期首残高	10,597,324	54,978,095	74,010,557	139,585,976
一般正味財産期末残高	6,148,114	56,878,592	76,191,652	139,218,358
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	247,950			247,950
基本財産受取利息	247,950			247,950
一般正味財産への振替額	△ 247,950			△ 247,950
一般正味財産への振替額	△ 247,950			△ 247,950
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,100,000	0	0	55,100,000
指定正味財産期末残高	55,100,000	0	0	55,100,000
III 正味財産期末残高	61,248,114	56,878,592	76,191,652	194,318,358

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）を採用している。

(2) 有形・無形固定資産の減価償却の方法

有形・無形固定資産…定額法を採用している。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理方法

税込処理によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	65,200,000	0	0	65,200,000
基本財産合計	65,200,000	0	0	65,200,000
特定資産				
事業費積立資産				
定期預金	36,000,000	0	0	36,000,000
投資有価証券	17,954	0	13,871	4,083
小計①	36,017,954	0	13,871	36,004,083
給付金積立資産				
定期預金	32,000,000	0	0	32,000,000
投資有価証券	0	0	0	0
小計②	32,000,000	0	0	32,000,000
運営費積立資産				
定期預金	42,000,000	0	0	42,000,000
投資有価証券	0	0	0	0
小計③	42,000,000	0	0	42,000,000
特定資産合計(小計①+②+③)	110,017,954	0	13,871	110,004,083
合 計	175,217,954	0	13,871	175,204,083

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券	65,200,000	55,100,000	10,100,000	0
基本財産合計	65,200,000	55,100,000	10,100,000	0
特定資産				
事業費積立資産				
定期預金	36,000,000	0	36,000,000	0
投資有価証券	4,083	0	4,083	0
小計①	36,004,083	0	36,004,083	0
給付金積立資産				
定期預金	32,000,000	0	32,000,000	0
投資有価証券	0	0	0	0
小計②	32,000,000	0	32,000,000	0
運営費積立資産				
定期預金	42,000,000	0	42,000,000	0
投資有価証券	0	0	0	0
小計③	42,000,000	0	42,000,000	0
特定資産合計 (小計①+②+③)	110,004,083	0	110,004,083	0
合 計	175,204,083	55,100,000	120,104,083	0

### 4. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目 (什器備品・ソフトウェア)	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
パソコン・シュレッダー等	828,755	679,812	148,943
会員管理ソフト・会計ソフト	1,760,000	968,000	792,000
合 計	2,588,755	1,647,812	940,943

### 6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金	債券の当期末 残高
未収金	1,621,762	0	1,621,762
合 計	1,621,762	0	1,621,762

### 7. 保証債務等の偶発債務

保証債務等の偶発債務はない。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格 (A)	時価 (B)	評価損益 (B)-(A)
国 債			
第333回 10年国債	10,004,083	10,071,000	66,917
合 計	10,004,083	10,071,000	66,917

9. 補助金等の内訳及び交付者

補助金等の内訳及び交付者は、次のとおりである。

(単位：円)

名 称	交付者	科目	補助金等受入額
勤労者福祉事業	燕 市 弥彦村	補助金	10,844,000
		負担金	485,000
合 計			11,329,000

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	247,950
合 計	247,950

11. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はない。

# 財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金			
	現金	手元保管	116,200	
	預金	普通預金	運転資金として	20,584,025
		普通預金 第四北越銀行 燕中央支店		10,847,405
		普通預金 第四北越銀行 燕支店		8,160
		普通預金 三条信用金庫 燕支店		3,366
		普通預金 新潟県労働金庫 燕支店		9,720,654
	普通預金 協栄信用組合 本店		4,440	
	未収金	慶弔金給付等	慶弔金給付事業の用に供する	1,621,762
	棚卸資産	映画券、水族館、ジェフグルメカード	公益目的事業の用に供する	432,950
<b>流動資産合計</b>			<b>22,754,937</b>	
(固定資産)	基本財産	基本財産積立資産		
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店	公益目的事業保有財産であり、運用益を福利厚生事業の財源として使用している。	55,200,000
		投資有価証券 第四北越銀行 燕中央支店		10,000,000
<b>基本財産計</b>			<b>65,200,000</b>	
	特定資産	事業費積立資産	<b>36,004,083</b>	
		定期預金 第四北越銀行 燕支店	福利厚生事業の積立資産であり、運用益を財源として使用している。	3,000,000
		定期預金 新潟県労働金庫 燕支店		10,000,000
		定期預金 新潟県労働金庫 燕支店		5,000,000
		定期預金 三条信用金庫 燕支店		8,000,000
		定期預金 新潟県労働金庫 燕支店		10,000,000
		投資有価証券 第四北越銀行 燕支店		4,083
	特定資産	給付金積立資産	<b>32,000,000</b>	
		定期預金 協栄信用組合 本店	慶弔給付事業の積立資産であり、運用益を財源として使用している。	5,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		4,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		10,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		11,000,000
		定期預金 新潟県労働金庫 燕支店		2,000,000
	特定資産	運営費積立資産	<b>42,000,000</b>	
		定期預金 協栄信用組合 本店	管理運営の積立資産であり、運用益を財源として使用している。	5,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		5,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		10,000,000
		定期預金 第四北越銀行 燕中央支店		10,000,000
		定期預金 三条信用金庫 燕支店		2,000,000
		定期預金 新潟県労働金庫 燕支店		10,000,000
<b>特定資産計</b>			<b>110,004,083</b>	
(その他固定資産)		その他固定資産計	<b>1,141,983</b>	
	什器備品	パソコン・シュレッダー等	148,943	
	ソフトウェア	会員管理ソフト・会計ソフト	792,000	
	電話加入権		131,040	
	出資金	新潟県労働金庫出資金	70,000	
<b>固定資産計</b>			<b>176,346,066</b>	
<b>資産合計</b>			<b>199,101,003</b>	



(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金	慶弔金給付金・利用補助券等	公益目的・収益事業等及び法人会計の用に供する未払分	4,262,486
前受金		講座参加費	297,000
預り金	社会保険料等	職員の社会保険料等の預り金	223,159
		流動負債合計	4,782,645
		(固定負債)	0
		固定負債合計	0
		負債合計	4,782,645
		正味財産	194,318,358

## 予算対比正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	執行率
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	[ 294,079 ]	[ 294,529 ]	[ △ 450 ]	100.2%
基本財産受取利息	46,579	46,579	0	100.0%
基本財産利息振替額	247,500	247,950	△ 450	100.2%
特定資産運用益	[ 3,800 ]	[ 4,600 ]	[ △ 800 ]	121.1%
特定資産受取利息	3,800	4,600	△ 800	121.1%
受取会費	[ 54,000,000 ]	[ 53,883,000 ]	[ 117,000 ]	99.8%
受取事業掛金	54,000,000	53,883,000	117,000	99.8%
事業収益	[ 24,227,600 ]	[ 27,074,358 ]	[ △ 2,846,758 ]	111.8%
健康増進事業収益	1,704,000	1,432,400	271,600	84.1%
自己啓発事業収益	873,900	936,000	△ 62,100	107.1%
余暇活動事業収益	18,796,700	21,564,539	△ 2,767,839	114.7%
慶弔金給付事業収益	2,853,000	3,141,419	△ 288,419	110.1%
受取補助金等	[ 11,329,000 ]	[ 11,329,000 ]	[ 0 ]	100.0%
受取市村補助金	11,329,000	11,329,000	0	100.0%
雑収益	[ 302,000 ]	[ 678,739 ]	[ △ 376,739 ]	224.7%
受取利息	1,000	263	737	26.3%
雑収益	301,000	678,476	△ 377,476	225.4%
経常収益計	90,156,479	93,264,226	△ 3,107,747	103.4%
(2) 経常費用				
事業費	[ 87,575,038 ]	[ 90,814,875 ]	[ △ 3,239,837 ]	103.7%
給料手当	6,021,651	5,619,664	401,987	93.3%
臨時雇賃金	5,342,899	4,110,495	1,232,404	76.9%
退職給付費用	172,260	170,537	1,723	99.0%
福利厚生費	1,829,672	1,610,534	219,138	88.0%
旅費交通費	226,880	158,672	68,208	69.9%
通信運搬費	2,163,586	2,227,268	△ 63,682	102.9%
減価償却費	337,744	337,744	0	100.0%
消耗品費	399,263	383,953	15,310	96.2%
チケット購入費	18,150,500	22,842,331	△ 4,691,831	125.8%
報償費	1,044,000	1,213,369	△ 169,369	116.2%
利用補助費	14,950,250	15,287,210	△ 336,960	102.3%
修繕費	0	79,200	△ 79,200	—
印刷製本費	3,239,668	3,858,069	△ 618,401	119.1%
広告宣伝費	313,654	542,388	△ 228,734	172.9%
燃料費	48,000	51,383	△ 3,383	107.0%
賃借料	1,159,550	1,131,830	27,720	97.6%
給付金	19,356,000	19,996,000	△ 640,000	103.3%
慶弔給付掛金	3,456,000	3,448,736	7,264	99.8%
支払手数料	874,821	859,689	15,132	98.3%
委託費	8,347,340	6,759,803	1,587,537	81.0%
支払負担金	122,800	126,000	△ 3,200	102.6%
保険料	1,500	0	1,500	0.0%
雑費	17,000	0	17,000	0.0%

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	執行率
管理費	[ 3,091,376 ]	[ 2,816,969 ]	[ 274,407 ]	91.1%
給料手当	899,787	839,721	60,066	93.3%
臨時雇賃金	798,365	614,212	184,153	76.9%
退職給付費用	25,740	25,483	257	99.0%
福利厚生費	273,400	240,655	32,745	88.0%
会議費	7,840	5,452	2,388	69.5%
旅費交通費	56,720	39,668	17,052	69.9%
交際費	20,000	9,350	10,650	46.8%
通信運搬費	216,660	199,426	17,234	92.0%
減価償却費	84,436	84,436	0	100.0%
消耗什器備品費	0	14,777	△ 14,777	—
消耗品費	94,566	88,636	5,930	93.7%
修繕費	0	19,800	△ 19,800	—
印刷製本費	58,870	65,406	△ 6,536	111.1%
燃料費	12,000	12,846	△ 846	107.1%
賃借料	289,888	282,958	6,930	97.6%
租税公課	1,000	0	1,000	0.0%
支払負担金	30,700	31,500	△ 800	102.6%
支払寄付金	0	26,868	△ 26,868	—
支払手数料	130,284	128,655	1,629	98.7%
委託費	87,120	87,120	0	100.0%
雑費	4,000	0	4,000	0.0%
経常費用計	90,666,414	93,631,844	△ 2,965,430	103.3%
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 509,935	△ 367,618	△ 142,317	
評価損益等計			0	
当期経常増減額	△ 509,935	△ 367,618	△ 142,317	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	
什器備品除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 509,935	△ 367,618	△ 142,317	
一般正味財産期首残高	144,375,347	139,585,976	4,789,371	
一般正味財産期末残高	143,865,412	139,218,358	4,647,054	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	[ 247,500 ]	[ 247,950 ]	[ △ 450 ]	
基本財産受取利息	247,500	247,950	△ 450	
一般正味財産への振替額	[ △ 247,500 ]	[ △ 247,950 ]	[ 450 ]	
一般正味財産への振替額	△ 247,500	△ 247,950	450	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	55,100,000	55,100,000	0	
指定正味財産期末残高	55,100,000	55,100,000	0	
III 正味財産期末残高	198,965,412	194,318,358	△ 4,647,054	

# 監査報告書

令和5年5月10日

公益財団法人 燕西蒲勤労者福祉サービスセンター  
理事長 南波瑞夫 様

公益財団法人 燕西蒲勤労者福祉サービスセンター

監事 池田健男 

監事 丸田久恵 

私たち監事は、令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日）の計算関係書類及び事業報告等について監査を行い、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、財務諸表、附属明細書及び財産目録の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。

## 2. 監査意見

監査の結果、計算関係書類が当法人の財産及び損益の状況を適正に表示していること、事業報告が法令及び定款に従い当法人の状況を正しく示していること、並びに理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実がなかったことを認めます。